

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和5年2月24日

派遣決定番号

報告回次

3日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	岡山県			代表者名	伊原 隆太
担当者部署	総務部デジタル推進課			連絡先電話番号	086-226-7432
担当者役職	主事	担当者氏名	井上 潔	連絡先E-mail	
住所	7008570 岡山県岡山市北区内山下2丁目4番6号				

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	大島 正美
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	岡山県ホームページサイトポリシー改定案作成についての的確なアドバイスをいただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (応募依頼より)	支援内容 (応募依頼より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年2月21日	支援・助言	有	令和5年1月26日	526
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
	令和5年2月22日	支援・助言	13時30分	14時30分	0
				活動時間 (分)	60

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	岡山県ホームページ情報は二次利用可能なルールがない。利用する際は都度許諾を得る必要があるため、データ収集元の理解を得ていないことを懸念してオープンデータ化されていないものがある。これを、二次利用可能なCCBYにて公開するためにサイトポリシーを改定する。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	岡山県庁のホームページ掲載内容を原則オープンデータ化するサイトポリシーの改定。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	岡山県ホームページで使用するサイトポリシーの改定案に対する県庁職員からの質問に対する回答と改定案の修正についてのアドバイス。	
支援を受け改善又は解決された内容	二次利用の促進のための府省のデータ公開に関する基本的考え方 (ガイドライン) や通信白書での二次利用についての事例を参考に改定案修正についてアドバイスを受けた。	

(具体的にご記入下さい)	一歩利用についての事例を十分に検証未修正についてアドバイスをした。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた 岡山県ホームページサイトポリシー改定案が作成できた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 個別のアドバイスであったため	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	岡山県庁のホームページ掲載内容を原則オープンデータ化する。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認ください。
なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



